一般社団法人
トリナス

“はたらく”の種をまく、
企業と若者をつなぐキャリアプログラム

みらジョブ

後援：焼津市教育委員会・藤枝市教育委員会・島田市教育委員会吉田町教育委員会・焼津商工会議所

みんなの公民館まる

2024年9月にオープン

みんなの公民館まるは、焼津駅前通り商店街のなかにある公民館です。公民館とはいっても市役所がやっている場所ではなく、民設民営のみんなの公民館です。
みんなが使える場所ですが、とくに10代20代のこども・若者を第一に考えた場所です。
放課後や休日に、ひとりでも、友達とでも、遊んだり、喋ったり、学んだり、自由に利用することができます。

毎月約500人が利用する子ども若者の居場所を運営

すきマルシェ

小学生から大学生だけが出展できるマルシェ。
自分たちの「好き」「やってみたい」を
マルシェで表現

地域部活動

メディア編集部・デザイン部を中心に
中高生が中心となった様々な地域部活動・まちづくりの活動の場になっています。

学校連携

地域の中学校・高校と連携し、探究学習の支援やキャリア教育を実施。焼津中学校、藤枝順心高校での探究学習の支援や焼津高校でのさかさまクラスなど。

地域に育まれた若者が、地域の力になる。

「学び」と「働く」が、
地域で循環する未来をつくる。

みらジョブは、地元企業が地域に投資し、
若者と未来を育てる新しいしくみです。

採用と就活のミスマッチ

採用の課題

せっかく採用しても
若い子がすぐ辞めてしまう

- 若い世代と接点を持つ機会がほとんどない
- せっかく育てたのに離職してしまう
- 採用活動をしてもなかなか応募が集まらない
- 地元で働く意義や会社の魅力を伝える機会が足りていない

就活の課題

高卒就職者の約3人に1人が、
3年以内に離職

- くわしい仕事内容や雰囲気を知らずに選んでいる
- 地元にどんな企業があるか知る機会が無い
- 思ってたのとちがう…が早期離職に

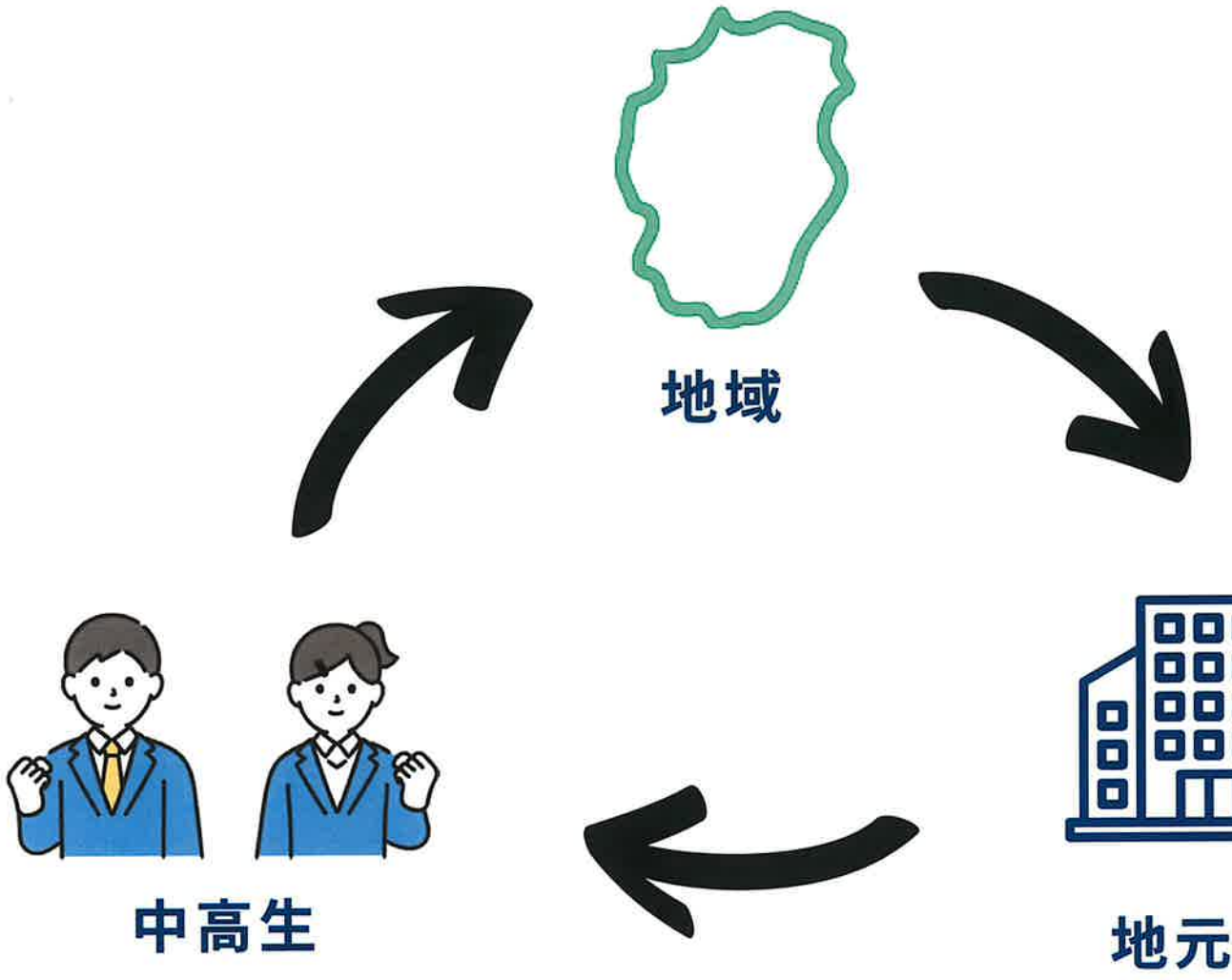
仕事への出会い方
をデザインしなおす必要性

「長くはたらきたい！」は

“出会い方”で決まる

みらジョブは、地域の中高生と企業が早い段階でつながり、
仕事の魅力や価値を伝える教育連携プログラムです。

「地域と企業が、共に未来をつくる。」



「“人づくり”は、“まちづくり”。そして“企業づくり”。」

働く魅力と価値に会えるプログラム

7月

みらジョブFES（合同説明会）

中高生へ企業紹介や事業について話をします。
また、学生からは企業へ「働く」ことについて、質問カードを使って質問し、自分のキャリアを考えるきっかけにします。

8月

職場体験　1日～2日間

みらジョブFES で話を聞いた企業の実際の職場を見学、仕事を体験します。
受け入れ想定：1~2名
＊1日最大４時間程度の受け入れ

10月

みらジョブ 参加企業パンフレット制作

企業紹介や事業内容や学生の職場体験のレポートを載せた冊子を作成。キャリア教育としても使える教材として、市内、近隣市町の中学・高校に配布

みらジョブFES（合同説明会）・職場体験

【みらジョブフェス（合同説明会）】　実施：7月19日　参加人数：127名

【職場体験】　実施：7月25日～8月26日　　参加人数：83名

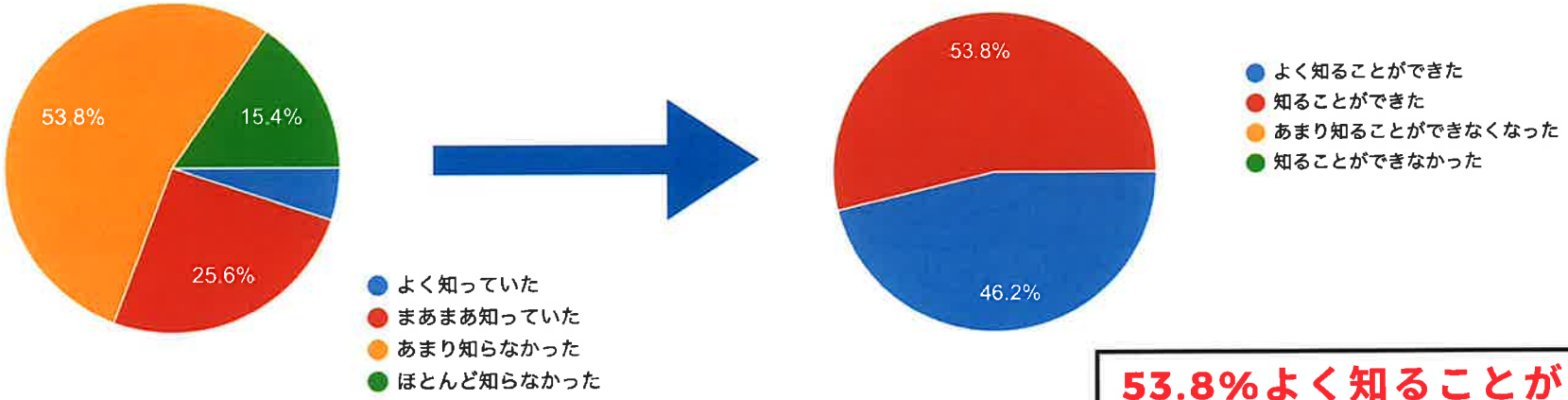
参加学校

中学校：豊田中学校、港中学校、小川中学校、東益津中学校、焼津中学校、大富中学校、静岡北中学校、
静岡サレジオ中学校

高校：藤枝順心高校、藤枝明誠高校、焼津高等学校、静岡県立ふじのくに国際高校、静岡県立焼津水産高校
静岡県立静岡商業高校、静岡県立静岡北高校、常葉大学附属橘高校、常葉大学附属常葉高校
おおぞら高校、つくば開成高等学校(静岡校)

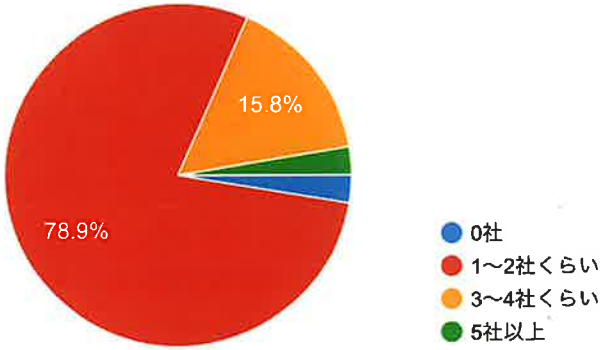
みらジョブの参加者の意識変化

参加する前は地元（焼津・藤枝・吉田町）の会社や仕事について、どれくらい知っていましたか？



53.8%よく知ることができた
46.2%知ることができた

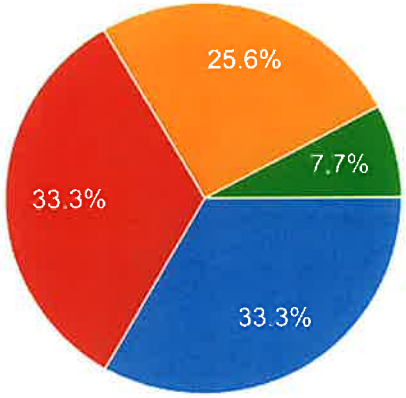
みらジョブFES ・職場の体験を通して「魅力的だな」「働いてみたいな」と思った会社はいくつありましたか？



「魅力的」「働いてみたい」と感じた企業
1～２社：78.9%
3～４社：15.8%

みらジョブの参加者の意識変化

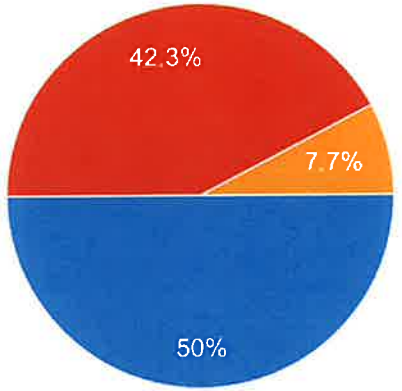
参加する前は「将来、地元で働くのもいいな」と思っていましたか？



- 思っていた
- まあまあ思っていた
- あまり思っていなかった
- 全く思っていなかった

「思っていた」「まあまあ思っていた」と回答した人

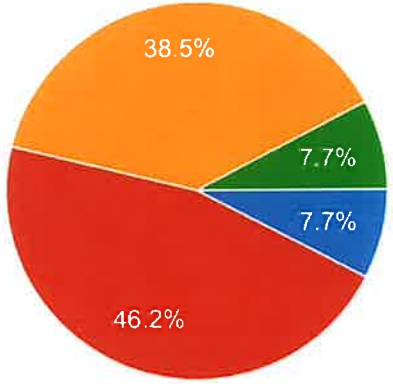
【体験を終えて】「地元で働きたい」という気持ちは高まりましたか？



- 思っていた
- まあまあ思っていた
- あまり思っていなかった
- 全く思っていなかった

92.3%が地元就職の意識が高まった

「あまり思っていなかった」「全く思っていなかった」と回答した人



- 思う
- まあまあ思う
- あまり思わない
- 全く思わない

53.9%が地元就職を考えたいに変化

感想

参加者（中高生）*抜粋

- 会社の名前は知っていましたが、実際にどんな仕事をしているのかは知りませんでした。体験を通して、仕事内容だけでなく、働く人の思いや仕事への姿勢を知ることができました。
- 一つの職場の中にも多くの部署や仕事があり、それぞれ役割が違うことに驚きました。想像以上に幅広い仕事があると知って興味がわきました。
- 温かい雰囲気を感じました。職場の文化や人のつながりも大切にしていると感じました。
- 自分が住む地域には、たくさんの仕事があることを知り、視野が広がりました。今までのイメージが変わりました。

参加企業

- これからのお客様、一緒に働くかもしれない若い方との接点を持つことができた
- 参加してくださった学生さん達の意欲の高さに驚きパワーをもらえました。また会社をどのように伝えたら興味を持ってもらえたり、理解してもらえるのか自社で考える良い機会となった。
- 現在の中高生が仕事についてどのように考えているのかを知ることができたから。また弊社としても今回若手社員で参加したため成長の機会になりよかったです。
- 若い学生さん（特に女性）が製造業に興味を持っていただけたのがとても嬉しかった

“伝える”だけでなく、
“出会う”ことから始まる。
それが、未来をひらくキャリア教育のかたちです。

生徒たちの“働きたい”という想いを、
地域で育み、“未来の力”へと変えていく。
地域の企業と若者たちをつなぐこの仕組みが、
一人ひとりの可能性を広げ、地域とともに歩む未来をつくります。